

# 仙台市水道局検査基準

令和元年 5 月

仙台市水道局

# 目 次

## 仙台市水道局検査基準

### 別表第1 検査基準

- (1) 一般共通事項
- (2) 配管工事
- (3) 土木工事
- (4) 建築工事
- (5) 機械設備工事
- (6) 電気設備工事

### 別表第2 既済部分・精算検査出来高算定基準

- (1) 事務手続き
- (2) 既済部分の検査
- (3) 既済部分等の簡素化、迅速化の推進について

### 別表第3 中間検査基準

- (1) 目的及び検査時期
- (2) 中間検査の対象工事

# 仙台市水道局検査基準

## (目的)

第1条 本基準は、仙台市水道局検査事務要綱（以下「要綱」という）第9条の規定に基づき、工事又は製造の請負契約に係る検査について必要な基準を定めることにより検査の適切な実施を図ることを目的とする。

## (完成検査の内容)

第2条 完成検査は、当該工事の出来高を対象として、実地において行うものとし、契約図書に基づき、工事の実施状況、出来形、品質及び出来ばえ等について、適否の判断を行うものとする。

2 前項に定める検査項目及び検査内容については、本基準「別表第1検査基準」に基づき行うものとする。ただし、検査員が特に必要と認めた場合は、本基準に掲げる検査箇所、内容以外の部分を指定して検査することができるものとする。

## (既済部分検査、精算検査及び一部完成検査の方法)

第3条 既済部分検査、精算検査及び一部完成検査は、すべて完成検査に準じて行うものとする。

2 工事被災による契約解除及び、打ち切り等の精算検査は、受注者の説明を参考として監督職員の説明、写真及び施工管理資料、その他必要な検査結果に基づき、慎重に判定し出来高を決定するものとする。

3 既済部分検査、精算検査及び一部完成検査の出来高算定の詳細については、本基準「別表第2既済部分・精算検査出来高算定基準」に基づき行うものとする。

## (中間検査の方法)

第4条 中間検査は完成検査時に確認が不可能、又は、著しく困難となる部分について事前に検査を行うものであり、完成検査に準じて行うものとする。

2 検査の対象及び検査時期については、本基準「別表第3中間検査基準」に基づき行うものとする。

## 附則

この基準は平成16年10月1日から適用する。

附則（平成26年2月21日 改正）

この改正は平成26年4月1日から適用する。

附則（平成31年4月25日 改正）

この改正は令和元年5月1日から適用する。

## 別表 第1 検査基準

## (1)一般共通事項

検査項目	細目	検査内容	
1 工事 の 実 施 状 況 の 検 査	① 契約図書等 の履行状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約書(変更含む)、設計図書</li> <li>・設計図書の照査</li> <li>・技術者(現場代理人、主任技術者、専門技術者、作業主任者等)</li> <li>・設計変更及び契約変更</li> <li>・施工体制台帳及び施工体系図</li> <li>・工事カルテ</li> <li>・建退共制度</li> <li>・その他関係書類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容確認</li> <li>・照査の体制、内容、結果等の確認</li> <li>・届出、配置、資格等の確認</li> <li>・指示、承諾、協議、通知等の処理内容の確認</li> <li>・内容、標識の現場掲示の確認</li> <li>・登録、提出の確認</li> <li>・標識の現場掲示、証紙配布の確認</li> <li>・その他、契約書等の履行状況確認 (他の掲げるものを除く)</li> </ul>
	② 工程管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施工程表</li> <li>・計画工程表</li> <li>・工事打ち合わせ資料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工程管理、進捗状況の確認</li> <li>・計画工程と実施工程との整合確認</li> <li>・監督職員の立会及び指示、承諾協議事項等の処理内容確認</li> </ul>
	③ 安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録</li> <li>・活動状況写真、実施状況写真</li> <li>・安全管理写真</li> <li>・安全管理資料</li> <li>・施工計画書</li> <li>・道路使用許可書(写)等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全協議会の設置及び活動状況の確認</li> <li>・工事の安全確保に関する諸法規に合致した施設配置や施工方法の実施状況の確認</li> <li>・全員参加による安全に関する研修・訓練の実施状況の確認</li> <li>・過積載運行防止指導及び過積載車両に対する処置の確認</li> <li>・交通整理員や適正な施設の配置の確認</li> </ul>
	④ 施工状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工計画書</li> <li>・施工状況写真</li> <li>・施工管理資料等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工計画書で定めた工法、手順の照合確認</li> <li>・設計図書で示された工法、手順の照合確認</li> <li>・関係法規の遵守の確認</li> </ul>
	⑤ 施工管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工管理資料</li> <li>・施工計画書</li> <li>・施工管理写真</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定や試験及びその記録の整備状況の確認</li> <li>・測定、試験記録と写真との整合の確認</li> </ul>
	⑥ 環境対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・騒音、振動、水質汚濁等</li> <li>・指定機械(低騒音型、低振動型)</li> <li>・建設副産物等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設公害対策(地域の生活環境、自然の環境並びに工事周辺環境への配慮と対策の確認)</li> <li>・建設副産物の再生資源の活用と処理状況の確認</li> </ul>
	⑦ 現場作業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工計画書</li> <li>・実施状況写真等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場事務所、作業現場及び現場周辺の整備状況の確認</li> <li>・地域住民への対応と苦情処理状況等の確認</li> </ul>
	⑧ 書類管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事打合せ資料</li> <li>・工事関係書類の整理等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示、承諾、通知、協議、報告等の処理の確認</li> <li>・管理手法、整理手法の的確性・創意工夫の確認</li> </ul>
2 出来形 の 検 査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来形管理資料(出来形管理図、出来形管理表、出来形寸法等)</li> <li>・出来形管理写真等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来形管理資料から確認</li> <li>・出来形管理写真から確認</li> <li>・出来形管理資料と出来形管理写真とを整合し確認</li> <li>・形状寸法の測定による確認</li> <li>・出来形管理資料を持ち込み、測定値を併記して確認</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部からの観察、出来形図、写真等により当該出来形の判定が困難な場合は、契約書の定めるところにより必要に応じて破壊検査を行う。</li> </ul> </div>	

検査項目		細目	検査内容
3 品質 の 検査	① 材料品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>規格証明書、品質証明書、見本カタログ、社内検査データ試験成績証明書等</li> <li>工事材料検査(確認)依頼書等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計図書で定めた規格との照合確認</li> <li>品質証明類の提出及び事務手続きの処理状況の確認</li> <li>試験方法及び検査、試験等の結果から確認</li> <li>カタログ類の整理状況の確認</li> <li>材料の品質、規格、寸法等の確認</li> </ul>
	② 施工品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質管理資料</li> <li>品質管理写真等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質管理資料から確認</li> <li>品質管理写真から確認</li> <li>品質管理資料と品質管理写真とを整合し確認</li> <li>機能及び動作の確認</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部からの観察、出来形図、写真等により当該出来形の判定が困難な場合は、契約書の定めるところにより必要に応じて破壊検査を行う。</li> </ul> </div>
4. 出来ばえ の 検査		<ul style="list-style-type: none"> <li>外観(仕上げ面、とおり、すり付け及び取り合い等の程度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地に臨場し目視及び観察により、機能、全般的な外観、全体的な美観等を総合的なバランスで評価</li> </ul>
5. 跡片付け		<ul style="list-style-type: none"> <li>工事発生品の処理</li> <li>仮設物の撤去、材料の残材</li> <li>着手前及び完成写真</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場及び現場周辺の跡片付け・清掃の確認(事務所、倉庫、仮設道路、残材、簡易便所等)</li> </ul>
6. その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>検査は現地で測定することを原則とするが、特別の理由により現地において測定できない場合は、工事写真、品質管理資料及び出来形管理資料等で判定することができる</li> <li>この検査基準に記載されていないものは、検査員の判定による。</li> </ul>	

(2)配管工事

工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 方 法			備 考
			書類	写真	現場 観測	
1 共 通 事 項	①管布設工	・延長、区間距離	○	○	○	
	②布設位置	・土被り、オフセット 埋設物との隔離	○	○	○	
	③資機材等	・資機材等からの浸出基準(水に接するもの) を照合確認	○			厚生労働省令
2  土 工 事	①掘 削	・土質、幅、深さ、管基礎、埋設物の保護		○		
	②埋戻し	・巻出し厚さ、締固め		○		
	③残土処理	・(3)土木工事 1土工①-4)の項に準ずる				
	④土留め	・(3)土木工事 4矢板工の項に準ずる				
	⑤路面覆工	・形状、厚さ、面積、据付け		○		
	⑥舗装剪断	・切断状況、延長	○	○		
	⑦舗装破壊	・取壊し及び積込み状況	○	○		
	⑧舗装仮復旧	・幅、厚さ、締固め状況	○	○		
3 鋳鉄管 ビニル管 布設工 及び 弁栓等 設置工	①材料 (管、弁、栓)	・品質 設計図書と照合確認	○	○		目視可能な部分
②管、弁、栓等 据付け	・吊り降し、据付け状況、角度、偏位 切断面の補修、明示札		○	○		
③接 合 (メカニカル、フランジ継手 K・NS・SII)	・吊り降し、接合状況、特殊押輪 (締付けトルク、離脱防止) 拘束長、継手チェックシート 絶縁フランジの被覆	○	○			
④材 料	設計図書と照合確認	○	○			
4  鋼 管 布 設 工	②接 合 (フランジ継手)	・吊り降し、接合状況 (締付けトルク)	○	○		目視可能な部分
	③溶 接	・非破壊検査 溶接棒	○	○		
	④塗 装 液状エポキシ エポキシ樹脂 タールエポキシ	・下地処理、塗膜厚さ、 (原水0.5mm以上、浄水0.3mm以上) ピンホール検査 塗装(工程)状況、外観、密着検査	○	○	○	
	(5)ジョイントコート	・前処理、熱収縮チューブ及び シーリングの重ね長さ、密着状態 ピンホール検査、塗覆装状況	○	○	○	目視可能な部分
	《検査資料》 X線透過及び超音波探傷試験データ					

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
5 非常用飲料貯水槽設置工	①材料(本体部)	設計図書と照合確認					
	②付帯設備、備品	・形状、寸法、取付け		○	○	目視可能な部分	
	③接合	・3铸铁管・ビニル管布設工及び弁栓等設置工の項に準ずる					
		・4鋼管布設工の項に準ずる					
	④溶接、塗装 ジョイントコート	・4鋼管布設工の項に準ずる					
⑤基礎	・コンクリート、サンドクッション、砕石				○		
	・(3)土木工事 2基礎工に準ずる						
6 水管橋及び添架工	①材料 (水管橋、添架管)	設計図書と照合確認			○	○	○
	②架設	・管理用歩廊、空気弁取り付け、架設(足場据付け)状況、延長				○	○
	③支承部	・機能、防渡柵				○	○
	④溶接、塗装	・4鋼管布設工の項に準ずる					
	⑤防凍	・厚さ、取り付け状態、端部施工状態、塗装色				○	○
7 付帯工作物 (A)	①仕切弁室工	・品質、筐巻き代、基礎、コンクリート 枠及び筐鉄枠据付け状態 目地及び鉄枠充填モルタル				○	○
	②空気弁室工	・品質、深さ、基礎、コンクリート枠及び 鉄枠蓋据付け状態、敷きモルタル				○	○
	③消火栓室工	・②空気弁室工の項に準ずる					
	④排流装置工	・品質、機能、基礎、配管保温及び 防食テープ、鉄蓋押さえモルタル、 コンクリート枠及び鉄蓋据付け状態				○	○
8 付帯 工作物 (B)	①人孔設置工 (マンホール)	・品質、寸法、基礎、側塊据付け状態、 目地及び枠充填モルタル ・鉄枠、蓋規格、据付け状態				○	○
9 コン クリ ート 工	①基礎コンクリート	・第3節土木工事 2基礎工に準ずる					
	②管防護コンクリート	・形状、寸法、締固め状況			○	○	○
	③R・C構造物	・(3)土木工事 9無筋、鉄筋コンクリート工 18水道工作物①の項に準ずる					

工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 方 法			備 考
			書 類	写 真	現 場 観 測	
10 管 明 示 工	①管上明示シート	・明示年、深さ、敷設状態		○		
	②天端及び胴巻き テープ	・間隔 重ね巻き設置状況		○		
11 管防護 被覆工	①ポリエチレン スリーブ	・合せ継ぎ目、固定ゴムバンド、 被覆状況、傷の有無		○		
12 電 気 防 食 工	①流動陽極方式	・電極及びターミナルボックス据付け 状態、ボンド処理、防食電流測定 絶縁管理プレート	○	○	○	
	②外部電源方式	・建柱、引き込み配線、電源盤及び 計装盤据付け状態、防食電流測定	○	○	○	
		・削孔径、深さ、電極及びケイシング 取付け状況、充填状況、ボンド 処理、ハンドホール設置状況	○	○	○	
13 不 断 水 せ ん 孔 工	①材 料	設計図書と照合確認	○	○	○	
	②取り付け (接合、溶接)	・割T字管及び仮弁取り付け状況 水圧試験、受け防護及び管防護 コンクリート、塗覆装補修(既設管)		○		
		・接合及び溶接は3铸铁管・ビニル管布設工及び 弁栓等設置工。 4鋼管布設工の項に準ずる				
	③穿 孔	・穿孔及び弁挿入状況		○		
14 水 圧 試 験 工	①水圧試験	・測定区間の管種、口径、延長 試験水圧、加圧時間、 測定位置(加圧場所)		○		
15 管 内 洗 浄 工	①ポリピック工法	・対象区間の管種、口径、延長 洗浄材、仮配管、排出状況		○		



工 種	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 の 方 法			備 考
			書 類	写 真	現 場 観 測	
16 給 装 切 替 工	①穿孔(分水)	・口径、分水位置、割T字管 及び分水栓取り付け状況、コア 取り付け、水圧試験、ポリエチレン フィルム取り付け状態	○	○	○	
	②配 管	・管種、口径、延長、土被り 布設状態、保温及び防食テープ、 既設管接続状況	○	○	○	
	③止水栓筐	・種別、口径、止水栓及びメータボッ クス位置、敷板、取付け状態	○	○	○	
	④土 工	・掘削幅、深さ、長さ、土留め、埋戻し、 締固め状況、宅内復旧状況	○	○	○	
17 路面 復旧工	①路盤工	・(3) 土木工事 13路盤工の項に準ずる				
	②舗装工	・(3) 土木工事 14舗装工の項に準ずる				

(3) 土木工事

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
1 土工	① 道路土工	1) 切土 (岩掘削、 切取り)	・土質、岩質の設計図書との照合確認		○	
			・幅、法長(法勾配)		○	○
			・基準高		○	○
		2) 盛土 (路床、 路体)	・土質、余盛、盛土の方法、締固め状況		○	
		・幅、法長(法勾配)		○	○	
		・基準高		○	○	
	3) 路肩	・幅、締固め状況		○	○	
	4) 残土 処理	・設計図書と照合確認 搬出及び整地状況	○	○		
	②敷地造成	・延長、施工高、基準点、 整地状況、排水勾配		○	○	
	《検査資料》	土の突き固め及びCBR試験、現場密度の測定又は 飽和度の測定(粘質土)、ブルーローリング				
2 基礎工	①砕石及び栗石 基礎	・形状、寸法(規格)、厚さ、幅、長さ、基準高 締固め状況	○	○		
	②コンクリート基礎 (法留めを含む)	・厚さ、幅、長さ、締固め状況 基準高、養生	○	○		
	③均しコンクリート	・厚さ、幅、長さ、基準高	○	○		
3 杭打ち工	① 杭 (木杭、鋼管杭、 H鋼杭、RC、PC杭、 場所打ちコンクリート杭)	・形状寸法、数量	○	○		
	②打ち込み	・高さ、根入長、配置(偏心量) 試験杭、杭の打止め	○	○		
	③上部構造との 接合状況	・杭頭処理 ・図面と照合確認		○		
	《検査資料》	材料試験成績及び証明、杭打ち成績				
4 矢板工	①矢板 (コンクリート矢板、鋼 矢板、木矢板等)	・規格(材質)、形状寸法、数量、延長	○	○		
	②打ち込み、引抜き	・基準高、根入長、変位、延長 継手部のかみ合せ、空洞の処理	○	○		
	③支保材 (腹越し、タイロット等)	・数量、設置状況(矢板との密着) 受金物、吊りワイヤ	○	○		

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
5 深礎工	①井枠、支保材	・土留め材の材質、形状寸法、数量工法 設置状況、 裏込注入(注入圧、注入量)の管理	○	○			
	②掘削	・土質、掘削工法、深度、排水、 支持地盤の支持力	○	○			
	③路面覆工	・覆工板及び受桁の材質、形状(厚さ)、数量、 据付け設置状況		○			
6 石積工 ブロック積 工石張 工ブロック 張工 (河川 護岸を 除く)	①石材及びブロック	・清掃状況	○	○			
	②裏込め (砕石、栗石)	・形状、厚さ 隙間充てん		○			
	③石積(張)及び ブロック積(張)	・法長、勾配、延長、基準高、等高 ・設置状況		○	○		
	④胴込め及び 裏込めコンクリート	・厚さ、裏型枠の使用及び締固め状況	○	○			
	⑤伸縮目地、水抜き孔	・配置、数量、設置状況	○	○	○		
7 吹付け 工	①セメントモルタル及び コンクリート吹付け	・配合、厚さ、法長、延長、強度、養生	○	○	○		
	②金網張り	・アンカーピン配置、重ね巾、被り、厚さ	○	○	○		
	③伸縮目地、水抜き孔	設計図書と照合確認	○	○	○		
8 芝付け 工	①張芝	・面積、芝付け、芝串固定、枯死の有無、 耳芝、不陸整正、土羽打ち	○	○	○		
	②筋芝	・芝幅、間隔、数量、耳芝	○	○	○		
	③人工芝、植生工	・配置(間隔)、延長、幅、耳芝	○	○	○		
9 無筋、 鉄筋 コンクリート 工	①コンクリート (レディーミクストコンクリート)	・工場の選定、配合、品質の指定 運搬、打ち込み、養生、継目、仕上げ アルカリ骨材反応対策、塩化物総量規制 圧縮強度	○	○			
	②鉄筋工	1)加工	・形状、寸法、曲げ半径	○	○		
		2)組立	・配置、被り、清掃、組立検査	○	○		
		3)継手	重ね継ぎ手長、緊結、継ぎ手の種類	○	○		
	③型枠及び支保	・荷重、材料の選定、施工、取りはずし	○	○			
《検査資料》		セメント・細骨材・粗骨材の室内試験成績、レディーミクスト コンクリートの塩化物量、空気量、スランプ、温度測定、 コンクリートの洗い分析、圧縮強度、曲げ強度試験、 細骨材の表面水量試験、コアによる強度試験					

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
管 路 工 雨 水 、 排 水	①基礎	・2基礎工の項に準ずる				
	②管布設	・管径、勾配、延長、据付け状況 中心線の偏位	○	○	○	
	③管(函)渠	・幅(径)、高さ、勾配、延長 据付け状況、中心線の偏位	○	○	○	
	④人孔設置	・形状寸法、数量、インハート 据付け状況	○	○	○	
	⑤柵及び取り付け管	・形状寸法、数量、インハート 据付け状況	○	○	○	
推 進 工	①仮設	・推進設備、照明及び動力設備、換気及び 排気設備、排水設備	○	○	○	
	②掘削(推進部)	・土質、工法、ズリ搬出方法、基準高	○	○		
	③立抗 (発進及び到達)	・位置、寸法、基礎工、支圧壁	○	○	○	
		・その他、2基礎工、5深礎工の項に準ずる				
	④支保	・5深礎工の項に準ずる				
	⑤覆工坂	・5深礎工の項に準ずる				
	⑥推進管	・延長、勾配、漏水 中心線の偏位、注入孔の位置	○	○	○	
	⑦中込め及び 裏込め注入	・配合、注入量、注入圧力	○	○		
《検査資料》	材料試験成績及び証明、注入圧力及び注入量管理チャート					
薬 液 注 入 工	①「薬液注入工法による建設工事に関する暫定指針」と照合確認 (昭和49年7月10日建設省官技発第160号)		○	○		
	②「薬液注入工事に係る施工管理等について」と照合確認 (平成2年9月18日建設省技調発第180の1号)		○	○		
	《検査資料》	土質サンプル、注入日報、チャート管理報告及び水質調査報告書				
路 盤 工	①下層路盤	・厚さ、幅、延長、締固め状況、基準高	○	○		
	②粒度調整路盤	・①下層路盤の内容と同じ				
	③セメント安定処理 路盤	・配合、施工継ぎ目、幅、厚さ 延長、締固め状況、養生、施工状況	○	○		
		《検査資料》	修正CBR試験、突き固め及びふるい分け試験、配合試験、 締固め密度の測定、プルーフローリング、混合物の粒度試験			

工種	検査項目		検査内容	検査の方法			備考
				書類	写真	現場観測	
14 舗装工	①歴青安定処理路盤		・幅、厚さ、乳剤散布、舗設、温度、密度 締固め状況、横断勾配、AS使用量、養生 基準高	○	○		コア採取
	②基層		①歴青安定処理路盤の内容と同じ	○	○		コア採取
	③表層		・仕上がり状態、面積、養生 ・その他①歴青安定処理路盤の内容と同じ	○	○	○	コア採取
	④コンクリート舗装		・幅、厚さ、目地、面積、養生、仕上がり状態 配合設計、横断勾配	○	○	○	
	《検査資料》		アスファルト、乳剤、骨材の室内試験成績、配合試験、混合物のアスファルト抽出、粒度分析試験、温度測定(アスファルト、骨材、混合物)、ホットビンの骨材の合成粒度試験、敷均し時の温度、密度測定、コンクリート曲げ強度試験				
15 防護柵外柵工	①ネットフェンス、ガードフェンス、ガードレール及び門扉		・形状寸法、延長、張り具合、設置位置及び取付け状態	○	○	○	
16 塗装工	①現場塗装		(4) 建築工事 17 塗装工事の項に準ずる				
	《検査資料》		色見本、材料試験成績及び証明				
17 植栽工	①植樹、移植		(4) 建築工事 21 植栽工事の項に準ずる				
18 水道工作物	① R・C 構造物	1) 各種弁室 流量計室 配水池等	・施工打ち継ぎ目の処理、床版及び壁貫通部の処理、内外面防水防食、躯体内配管、人孔設置、伸縮継手、養生 ・湛水試験 ・付帯設備(電気機械設備、歩廊及び手摺り階段設備、避電設備等)	○	○	○	
	② P・C 構造物	2) 配水池 貯水池	・PC鋼棒の径、配列、PCグラウト、架設 ・定着具及び接続具の組立及び配置 ・シーす、保護管及び緊張材の配置 ・湛水試験、緊張作業 その他①RC構造物の内容と同じ	○	○	○	
	《検査資料》		PC棒鋼緊張度測定報告				

(4) 建築工事

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
1 一般 共通 事項	工事 関係 図書	①総合施工計画書	・総合仮設を含めた工事全般的な進め方 主要工事の施工方法、品質目標と管理方針 重要管理事項等	○		
		②工種別施工計画書 (施工要領書を含む)	・基本要件品質及び基本計画 ・品質管理項目、管理方法等	○		
		③施工図	・設計図書と照合、各工種別施工図	○		
	《検査資料》		特記仕様書、施工計画書、各工種別施工図			
	2 仮設 工事	①ベンチマーク	・高さ、位置、養生方法	○	○	
②敷地の状態及び縄張		・境界との距離、建物との位置、公道と敷地の高さ関係、 ・法規上の規制等(延焼の恐れ、斜線制限、避難距離等)	○	○		
③遣方		・水平基準高さ、基準墨	○	○		
④指定仮設		・設計図書による明示箇所	○	○		
《検査資料》		施工図、仮設計画書、工事写真				
3 土工 事	①根切り	・深さ、幅、形状の測定記録	○	○		
	②支持地盤	・土質柱状図と照合確認	○	○		
	③埋戻し、盛土	・土質、一層の締固め厚さ、締固め工法、平坦性、 水はけ、余盛の高さ	○	○	○	
	④山留め	・工法、使用機械、基準高さ、根入り長、変位の測定記録 矢板等の抜き跡の処理状況、(指定仮設は除く)	○	○		
	《検査資料》		工事写真			
4 地業 工事	①既製杭・鋼杭・場所打ち コンクリート杭	・設計図書と照合確認	○	○		
	②砂利・砂・割り石及び捨コンクリート地業					
	1) 砂利・砂・割り石	・厚さ・幅・天端高さの測定記録、締固め状況	○	○		
	2) 捨コンクリート	・厚さ・幅・天端高さの測定記録	○	○		
	3) 防湿材の敷き込み	・敷き込み箇所、敷き込み(適用及び範囲は特記による)	○	○		
《検査資料》		施工記録				
5 鉄筋 工事	①鉄筋	・種別、種類、製造所名、規格、径の確認	○	○		
	②加工 及び 組立	1) 加工	・折り曲げ内法直径及びその使用箇所(末端部、中間部) 加工寸法、逃げ寸法等	○	○	
		2) 組立て	・径・本数・間隔、継ぎ手の長さ・位置、定着長さ、 被り厚さの計測、基礎取合部補強、開口部の補強 貫通孔の補強等	○	○	
		3) ガス圧接	・圧接面の清掃、加工状況、圧接面の隙間、圧接後の 外観試験、圧接部の形状計測記録	○	○	
		4) ガス圧接試験	・試験方法の確認、試験報告書、不合格ロットの処理結果	○		
		5) 有資格者	・圧接工(技量証明書)	○		
	《検査資料》		荷札、規格証明書、施工記録、工事写真			

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
6 コンクリート 工事	①コンクリート	・類別(Ⅰ類、Ⅱ類)、設計基準強度、塩化物測定、アルカリ骨材反応試験、単位セメントの最小値、セメントの種類、単位水量の最大値	○	○			
	②コンクリート打込み	・打設計画、打継ぎ、型枠の清掃、打込みの進め方、締固め要員と打設量、供試体の採取状況、養生方法、締固め状況		○	○		
	③コンクリートの養生方法	・表面の乾燥防止の養生方法、期間(5日以上) 振動、衝動対策状況、初期ひび割れ対策		○			
	④型枠組立	・型枠組立許容差 : 位置 ±20mm : 柱・梁・壁断面 -0 + 20mm : 基礎・基礎梁断面 -0 + 50mm 型枠の存置期間 : 材令・圧縮強度		○			
	⑤コンクリート部材の精度	・位置 ±20mm ・柱・梁・壁断面寸法 -0 + 20mm ・基礎・基礎梁断面寸法 -0 + 50mm	○	○			
	⑥暑中コンクリート	・打込み時の温度記録、打込み終了までの時間記録 養生方法	○	○			
	⑦寒中コンクリート	・表面の乾燥防止の養生方法、期間(5日以上) 振動、衝動対策状況、初期ひび割れ対策	○	○			
	《検査資料》		試験報告書、計画調査表(計算書含む)施工記録、工事写真、計測記録				
7 鉄骨 工事	①工場 製作	1) 鋼材	・鋼種種類の記号、材質、形状及び寸法は特記と照合	○	○		
		高力ボルト、普通ボルト、アンカーボルト	・特記と照合	○	○		
		溶接材料	・母材の種類、寸法及び溶接条件に相応した材質の確認	○	○		
	②現場 作業	2)工場作業	・製品検査(寸法検査)、溶接外観検査、溶接部非破壊検査	○	○		
		3)有資格者	・特記と照合	○			
		1)アンカーボルトの設置	・保持及び工法、施工状況 ・締付け状況(二重ナット・3山以上)		○		
		2)ベースプレート保持	・保持の施工状況		○		
		3)建て方	・建て方状況、仮締めボルト (材質・本数・配置) 安全対策(強風時対策等)、建入れ検査	○	○	○	
		4)高力ボルト接合	・保管状況、締付け工法の確認、ボルトの長さ 締め付け器の調整、一次締め、マーキング・本締め、マーキングのずれ・共回り、ピンテール破断、締め忘れ 一郡のナット平均回転角度±30度	○	○	○	
		5)溶接接合	・溶接付帯設備、溶接面の確認・清掃状況、裏当て金・エンドタブ、余熱状況、溶接順序、溶接外観検査、溶接工資格	○	○		
		6)第三者非破壊検査	・溶接部非破壊検査	○	○		
	7)スタッド溶接	・標準溶接条件、溶接条件の調整、溶接完了後の試験 (仕上がり高さ・外観試験・打撃曲げ試験) 不合格スタッド補修状況	○	○			
	8)現場塗装	17 塗装工事の項に準ずる					
	《検査資料》		鉄骨工事使用鋼材証明書、現品証明書、規格証明書、資格証明書、施工記録、計測記録、工事写真				

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
8 各種 C B 及 び パ ネ ル 工 事	①コンクリートブロック工事	・種類、形状、寸法、配筋状況、継手・定着の長	○	○			
		・充填用コンクリート・モルタルの調合	○				
		・1日の積み上げ高さ、コンクリートの充填、目地詰め当の良否	○	○	○		
	②ALCパネル工事	・種類、単位荷重、厚さ、長さ	○				
		・取り付け工法、取り付け金物		○			
		・開口部の補強方法	○	○			
	③押し出し成形セメント板工事	・種類、表面形状、寸法	○	○			
		・取り付け工法、取り付け金物	○	○			
		・開口部の補強方法	○	○			
9 防 水 工 事	①材 料	・種類、規格、品質、厚さ、製造所等の確認	○	○			
	②アスファルト防水	・工法、種別、防水層の下地の状態、施工順序、継ぎ手の接着等	○	○	○		
	③合成高分子系	・工法、種別、防水層の下地の状態、施工順序、継ぎ手の接着等	○	○	○		
	④塗膜防水	・工法、種別、防水層の下地の状態、施工順序、使用量 塗り継ぎ及び補強布重ね幅	○	○			
	《検査資料》	施工記録、工事写真、保証書					
10	石工事	・設計図書と照合確認					
11. タ イ ル 工 事	① 材 料	1)タイル	・形状、きじ質、役物の形状、裏足形状・寸法		○	○	
		2)タイルユニット	・種類、接差性及び耐水性	○			
		3)貼付け用材	・細骨材の大きさ、貼り付けモルタルの混和剤、モルタル調合 有機質接着剤の種類と施工ヶ所	○	○	○	
	②伸縮調整目地及び ひび割れ誘発目地	・目地の位置、目地寸法(幅・深さ)	○	○			
	③施工	・モルタル下地状況(精度・浮き・亀裂)、一回の塗り付け面積 (3㎡以下)又は30分以内に張り終える面積		○	○		
	④養生及び清掃	・養生、直射日光・風・雨に対する対策状況、振動、衝撃 清掃、タイル面の清掃(酸類を使用した場合)	○	○			
⑤施工後の確認、及び試験	・外壁・屋外吹き付け部分の全面打診状況記録、接着力試験	○	○				
12. 木 工 事	①木材	・品質、樹種名、資料一覧表確認、現場搬入時含水率等	○	○	○		
	②集成材等	・構造用集成材:強度等級、材面の品質、接着性能、樹種名、寸法等 ・構造用単板積層:樹種名、寸法、等級、曲げ性能等 ・造作用集成材:樹種名、見付け材面の品質、寸法	○	○	○		
	③床張り用合板	・ホルムアルデヒド			○		
	④施工	・防腐処理、防蟻処理、防虫処理(ラワン材)、施工状況資料確認	○		○		
13. 屋 根 及 び 樋 工 事	① 折 板 葺 き	1)材 料	・形式、山高、山ピッチ、体力及び材料等	○	○		
		2)施 工	・タイトフレームの接合状況、ボルト間隔、けらば端部 変形防止材(長さ3山ピッチ以上等)		○	○	
		3)性能検討	・風圧力、積載荷重に対応した工法確認	○	○		
	② と い	1)材 料	・材種、規格、材料、保温材、ルーフトレン等	○	○		
		2)施 工	・継手(排水管継手・溶接工法「80mm以上」)下がり 止め(受け金物上・下・中間1本おき)	○	○	○	
		3)防露巻き	・といの施行箇所に応じた仕様確認	○	○		
《検査資料》	施工記録、工事写真						



工種	検査項目		検査内容	検査の方法			備考	
				書類	写真	現場観測		
14. 金属工事	① 軽量鉄骨 天井下地	1)材料	・種類、形状、補強用振れ止め金物、インサート(鋼製)	○	○			
		2)施工	・インサート間隔、野縁間隔、野縁の吊下げ状況 クリップ留付け、野縁はね出し等	○	○			
	② 軽量鉄骨 壁下地	1)材料	・種類、スタッドの高さによる区分、開口部補強材等	○	○			
		2)施工	・スタッドの間隔、振れ止め間隔、開口部補強 スペーサー間隔、溶接個所の塗装状況等	○	○			
	③金属成形板張り		・種別、表面処理、伸縮調整継手、コーナー部の納まり		○	○		
	④アルミニウム製笠木		・固定金具の取付け方法、固定間隔、継手部、通り、きず たわみ、天端の水勾配		○	○		
	⑤手すり及びタラップ		・固定状況、接合部(溶接)、錆止めの有無、表面仕上げ		○	○		
《検査資料》		施工記録、工事写真						
15. 左官工事	① モルタル塗り	1)材料	・セメント、細骨材(砂の粒度)混和材、防水材等	○				
		2)ひび割れ防止	・コンクリート打ち継部、開口部回り等の処理状況 躯体のひび割れ誘発目地部の処理状況等	○	○	○		
		3)下地処理	・高圧水洗、水洗い処理等 補修後の放置期間(夏季7日以上、冬季14日以上)	○	○			
		4)施工	・下地の水湿しの程度、下塗り後の放置日数(14日以上) 調合(下地・施工箇所・工程ごと)、各工程の施工状況、 モルタルの1回の練り混ぜ量(60分以内に使い切る)等	○	○	○		
		5)養生	・直射日光・風・雨等に対する対策状況、振動・衝撃等	○	○			
	②床コンクリート直均し仕上げ		・設計図書と照合確認					
	③セルフベリング材塗り							
	④仕上げ塗材仕上げ							
	⑤せっこうプラスター塗り							
	⑥ロックウール吹付け							
《検査資料》		施工記録、工事写真						
16. 建具工事	① アルミニウム製建具	1)製品	・性能：耐風圧性、気密性、水密性、遮音性、開閉力 防火性能、結露受けの検討等 ・表面処理：皮膜厚さ、塗膜厚さ等 ・ガラス溝の寸法：面クリアランス、エッジクリアランス ・製品検査記録：枠の内法幅、高さ、枠の見込み寸法 接合部、動作開閉、外観等	○	○	○		
		2)施工	・取り付け：位置、水平、垂直、・水平・垂直の通り 対角寸法の差、アンカーの固定度等 ・モルタル充填：モルタル充填状況 ・取り付け精度：取り付け精度確認	○	○	○		

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
16. 建具工事	② 標準型鋼製建具	1)製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>性能：耐風圧性、気密性、水密性、遮音性、防火性能</li> <li>製品検査記録：枠の内法寸法、枠の高さ、枠の見込み寸法 接合部の状態、枠の見込み厚さ、枠の対辺内法寸法 扉幅、扉対辺寸法差、扉平面度</li> <li>ガラス溝の寸法：面クリアランス、エッジクリアランス等</li> <li>塗装：工場塗装(17塗装工事参照)</li> </ul>	○	○	○	
		2)材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>鋼板：表面処理亜鉛めっき付着量(規格証明書)</li> <li>構造用接着テープ：JIS Z 1541 (超強力両面粘着テープ)</li> </ul>	○	○		
		3)施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り付け：位置、水平、垂直、水平・垂直の通り、 対角寸法の差、アンカーの固定度等</li> <li>モルタル充填：モルタル充填状況</li> <li>取り付け精度：取り付け精度確認</li> </ul>	○	○	○	
	③ステンレス製建具	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計図書と照合確認</li> </ul>					
	④木製建具						
	⑤建具用金物						
	⑥自動ドア開閉装置						
	⑦ 重量シャッター	1)製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐風圧性：外部に面するシャッター</li> <li>性能：防火シャッター、防炎シャッター</li> <li>開閉機能：上部電動式、上部手動式</li> <li>保護装置：リミットスイッチ、保護スイッチ、(電動式) 落下防止装置、(15㎡以上の電動式)</li> <li>スラットの形式：インターロッキング</li> <li>防煙シャッター：遮煙性能試験に合格したもの</li> </ul>	○	○	○	
		2)材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>鋼板：表面処理亜鉛めっき付着量(規格証明書)</li> <li>ステンレス鋼板：ガイドレール、まぐさ、座板、座板カバー スイッチカバー</li> </ul>	○	○		
		3)施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り付け：位置、水平、垂直、水平・垂直の通り、 対角寸法の差、アンカーの固定度等</li> <li>モルタル充填：モルタル充填状況</li> </ul>	○	○	○	
	⑧ ガラス	1)材料	種類・厚さ、ガラス溝の寸法・形状	○	○	○	
		2)性能検討	耐風圧力、熱割れ計算、セッティングブロックの長さ計算 ガラス溝の寸法・形状の検討	○	○		
		3)施工	ガラス厚さの区分による識別(階別) 熱線反射ガラス(映像調整)	○	○	○	
	《検査資料》		製作図、施工計画書、施工記録、工事写真、立面図				

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
17. 塗装工事	①材料	・規格、種類、防火材料の認定(建築基準法による)	○	○			
	②素地ごしらえ	・汚れ・付着物除去(スクレーパー)、油類除去(溶剤ぶき) エッチングプライマー	○	○			
	③施工一般	・危険物の貯蔵 ・塗装工法:はけ塗り、ローラーブラシ、吹き付け塗り パテ塗付け工法:パテかい、パテしごき、パテ付け ・見本塗り板:各工程塗り、色彩、仕上げの状態、 光沢、模様、最終検査時までの保管	○	○			
	④施工管理	・塗装工程:塗装前の素地の状態、使用材料、塗装方法 下塗り、中塗りの工程後の下地の状態 (塗り工程の間隔、養生) ・現場塗装塗付け量等:使用量から単位面積当たりの 塗付け量の推定 ・工場塗装塗付け量等:電磁膜厚計等により塗膜の確認	○	○			
	⑤塗装面の確認等	・見本塗板との比較 : 見本塗板と色、つや、仕上げの程度 が同様であること ・仕上げ面の状態 : むら、しわ、へこみ、はじき、つぶ 等がないこと	○	○	○		
	《検査資料》	施工記録、計測記録、工事写真等					
18. 内装工事	① ビニル床シート	1) 材料	・規格、種別、厚さ、色、柄、接着剤(接着剤の適用範囲)	○	○		
		2) 施工	下地の乾燥:乾燥方法の確認 シート張り:シートの仮敷き状況、シート本敷き(はぎ目・継手 ・出入り口際・柱付きの隙間、空気だまり・不陸目違い) 熱溶接(溝切り)溶解・削取り)、圧着(ローラ等)・養生 タイル張り:目地の通り、出入り口際・柱付きの隙間、 圧着(ローラ等)・養生	○	○	○	
	② 石膏ボード	1) 材料	・規格、種別、防火材料の認定(建築基準法による)	○	○		
		2) 施工	目地処理の種類:継目処理工法、突付け工法、目透し工法 工法:目地処理の施工状況、出・入隅部の処理	○	○	○	
	③ 壁紙張り	1) 材料	・建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 接着剤(JIS A 6922による確認)、釘、ビスは黄銅、ステンレス製	○	○		
		2) 施工	・施工環境:気温・換気 施工:下地基材との組み合わせ、施工方法の条件 施工後:施工管理ラベル表示	○	○	○	
	④カーペット敷き		設計図書と照合確認				
	⑤合成樹脂塗床						
	⑥フローリング張り						
	⑦畳敷き						
	《検査資料》	施工記録、計測記録、工事写真					

工種	検査項目		検査内容	検査の方法			備考
				書類	写真	現場観測	
19. 排水工事	① 材料	1)排水管	・材種、管の種類、規格、形状、強さ、予び径、厚さの確認	○	○		
		2)側塊	・規格、形状、寸法、排水柵と蓋の種類等の確認	○	○		
		3)排水柵 その他の材料	・地業に使用する砂利の種類・最大粒径、コンクリートの強度 調合鉄筋の種類・規格、モルタルの調合、埋戻し材料の種別 等の適否の確認	○	○		
	②根切り・地業	・深さ、管径による地業の高さ・使用材料、勾配等の良否 ・埋め戻しの材料・工法等の適否の確認	○	○			
	③排水柵・マンホール	・据付け高さ、個数、足掛け金物、 ・柵と排水管の接合部・インハートの形状 ・蓋の据付け等の良否の確認	○	○	○		
	④排水管	・管底高さ、勾配、継ぎ手部分、柵との取り合い等の良否 ・敷き設配管の状態、漏水・流れ等の確認	○	○	○		
	《検査資料》		設計図書と照合確認				
20. 舗装工事	①路床	・路床土・遮断層・凍上抑制層・フィルター層 ・路床安定処理用材料等の種別、規格、品質等		○	○		
	②路盤	・種別、規格、 ・締め固め状態、厚さ、平坦性			○	○	
	③ 材料	1)アスファルト舗装	・アスファルト類・乳材(プライムコート タックコート)・骨材・	○	○	○	
		2)カー舗装	・カー舗装用材料等の種別・規格・品質の確認	○	○	○	
	④アスファルト舗装	・配合設計、混合物の温度、乳剤散布 締め固め状態、厚さ、水勾配、平坦性			○	○	
	⑤コンクリート舗装	・コンクリートの強度、スランプ、粗骨材の寸法・乳剤・ 注入目地材・溶接金網・路盤紙の種別	○	○			
		・乳剤散布量、路盤紙・溶接金網の重ね幅と敷き込み 状態溶接金網敷き込み時のコンクリート打設状態	○	○			
		・厚さ、水勾配、平坦性			○	○	
	⑥ブロック系舗装 (平板・インターロッキングブロック)	・使用材の種類、規格、形状、寸法、クッション材、目地材 目地違い、目地詰め、段差、平坦性、通り、角欠け、 割れ、汚れ			○	○	
⑦街きよ・縁石・側溝 (構内舗装と取り合う工事)	・各使用材の形状、寸法、コンクリートの強度、モルタルの調合、 砂利地業に使用する砂利の種類と最大粒径 目地、モルタル充填の状態、通り、勾配			○	○		
⑧砂利敷き	・使用材の種類、使用箇所による種別、粒径、 水はけ勾配、転圧状態、厚さ			○	○		
	《検査資料》		規格・品質証明書・試験成績・報告書・配合報告書 出来形図、コア採取標本、工事写真				

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
21 植栽工事	①材料	・樹種、樹高、幹回り、葉張り、根巻き状態、土壌改良材	○	○	○	
	②植栽基盤	・植栽地確認:透水性、土壌硬度 ・特記により確認:土壌酸度、塩分量、腐食含有量 ・有効土層整備:樹木に応じた有効土層の厚さ ・植栽基盤整備工法:A~D種の工法の確認	○	○	○	
	③施工	・工法(在来工法、機械工法)、樹木の位置、植付け間隔、 ・植付け穴(幅・深さ)、支柱(指定された形式) ・植付け後の剪定、冠水	○	○	○	
	④出来形、出来栄	・樹姿、本数、植付け面積、枯れ木補償	○	○	○	
	《検査資料》		施工図、施工計画書、施工記録、工事写真			
22 建築改修工事 一般共通事項	① 工事関係図書	1)総合施工計画書	(1)一般共通事項に準ずる			
		2)工種別施工計画書 (施工要領書を含む)				
		3)施工図				
		4)施工調査	・施工計画調査、施工数量調査、	○		
		《検査資料》		設計図書と照合確認		
23 建築改修工事 仮設工事	①養生	・既存部分の養生	○	○		
	②仮設間仕切り	・特記による	○	○		
	③その他	・設計図書と照合確認				
	《検査資料》		設計図書と照合確認			
24	建築改修工事・防水改修工事	設計図書と照合確認				
25	建築改修工事・外壁改修工事					
26	建築改修工事・建具改修工事					
27	建築改修工事・内装改修工事					
28	建築改修工事・塗装改修工事					
29	建築改修工事・耐震改修工事					
30	建築改修工事・環境配慮改修工事					
《検査資料》		設計図書と照合確認				

(5)機械設備工事

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
配管工事	(1)配管	・管種、口径、寸法、数量、規格、位置、ルート 他	○	○		
		・配管位置、配列状態		○	○	
		・配管の継手材・接続方法		○		
		・異種管接続状況		○	○	
		・配管の支持間隔、固定状況		○	○	
		・エア抜き、水抜きの設置状況		○	○	
		・可とう継手の設置状況		○	○	
		・貫通部処理状態(防火処理含む)		○	○	
		・溶接箇所の状態	○	○		
		・現地試験状況	○	○		
	・表示状況(名称、系列、(色)、流体名、流向 等)		○	○		
	・仕上がり状態		○	○		
	(2)弁・ゲート類	・形式、口径、駆動部、開度計、電源、材質、数量、規格 他	○	○		
・据付け状態(弁・ゲート、駆動装置、開閉台、ゲートの中間ロッド・軸受けの取付け位置・向き・高さ 等)			○	○		
・芯出し状態		○	○			
・フランジ等の絶縁処理			○	○		
・トルク・リミット設定状況(電動弁等)		○	○			
・流量制御状況(流調弁)		○	○			
・現地試験(試運転)状況(電動弁等)		○	○			
・表示状況(名称、開閉状態等)		○	○			
(3)保温・防露	・種類、規格 他	○	○			
	・保温の施工状態		○	○		
	・仕上がり状態		○	○		
(4)その他	・塗装の仕上がり状態		○	○		
<検査資料>		承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)品質証明書、工場試験成績書、非破壊検査成績書、現地試験成績書等				
ポンプ設備工事	(1)ポンプ・モーター	・形式、口径、出力、揚程、流量、電源、材質、台数 他	○	○		
		・据付け位置・配置状態		○	○	
		・基礎(形状・寸法)	○	○	○	
		・据付け状態(ポンプ、モーター、共通ベッド、フライホイール、カバー 等)		○	○	
		・芯出し状態	○	○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・塗装の状態		○	○	
・表示状況(名称、系列、番号、回転方向 等)		○	○			
(2)弁類・配管等	・管種、口径、形式、駆動部、電源、材質、数量、規格 他	○	○			

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
2 ポンプ 設備 工事		・据付け状態(吸込・吐出・逆止・空気の各弁、フレキ、ゲージ等の配置等)	○	○	○	
		・ポンプ回りの配管は 1配管工事の項に準ずる				
	(3)電気結線	・(6)電気設備7動力設備に準ずる				
	<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等					
3  浄水 処 理 機 械 設 備 工 事	(1)除塵設備	・形式、能力、寸法、電源、材質、 台数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(本体、スクリーン、コンベア 等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)	○	○	○	
		・タイマー・サイクル等の設定状況		○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号 等)		○	○	
		・電気結線は (6)電気設備 7動力設備に準ずる				
	(2)攪拌設備	・形式、能力、寸法、電源、材質、 台数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(減速機、変速機、 回転翼、ローター 他)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・芯出し状態	○	○		
		・減速機・変速機の回転数の調整		○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号等)		○	○	
	・電気結線は (6)電気設備 7動力設備に準ずる					
	(3)掻き寄せ設備 (沈殿池)	・形式、能力、寸法、電源、材質、 台数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(掻き寄せ台車、ロープ、 牽引ウインチ、滑車、リミッター 等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・芯出し状態、ロープの張り具合	○	○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号 等)		○	○	
		・電気結線は (6)電気設備 7動力設備に準ずる				
	(4)排風機、ブロー、 真空ポンプ (負 圧)	・形式、能力、寸法、電源、材質、 台数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(本体、サージタンク、 サイレンサー 等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・芯出し状態	○	○		
		・機械回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
・現地試験(試運転)状況		○	○			

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
3  浄水処理機械設備工事		・表示状況(名称、系列、番号等) ・電気結線は (6)電気設備 7動力設備に準ずる		○	○	
	(5)空気源設備(正圧)	・形式、能力、寸法、電源、材質、 台数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(圧縮機、除湿器、 サージタンク、減圧弁、電磁弁箱等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・圧縮機の芯出し状態	○	○		
		・機械回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
		・減圧弁の調整状況		○		
		・除湿機の調整状況		○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号等) ・電気結線は、(6)電気設備 7動力設備工事に準ずる		○	○	
	<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等					
4  薬品注入設備工事	(1)注入機	・形式、能力、寸法、構成機器、電源、 信号、材質、台数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(本体、各機器)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・流量調整弁の状態		○	○	
		・注入器・給粉機の状態		○	○	
		・流量計の調整(薬品・給水)		○		
		・注入器回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる		○	○	
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号等) ・電気結線は、 (6)電気設備、7動力設備工事 及び10計装設備に準ずる		○	○	
		・他は、5の貯蔵等設備に準ずる				
(2)貯槽	・形式、容量、形状・寸法、 耐薬品材質、基数、規格 他	○	○			
(3)配管・弁類	・管種、形式、口径、寸法、 注入系統、ルート、注入点、 耐薬品材質、数量、規格 他	○	○			
	・他は、1の配管工事に準ずる					
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						



工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
5 貯蔵等設備工事	(1)貯槽(液体用)タンク類	・形式、容量、形状・寸法、材質、 基数、規格、防液堤・防油堤 (容量・塗装仕様等)、位置 他	○	○		
		・据付け状態(貯槽・タンク本体、 水・液計(直読・計器・電極)等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・空気抜きの有無		○	○	
		・防液堤・防油堤の施工状態		○	○	
		・貯槽回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号 等)		○	○	
	(2)溶解槽	・形式、容量、形状・寸法、材質、 内面ライニング、塗装、注入点、 基数、規格、位置 他	○	○		
		・据付け状態(溶解槽、注入樋、 水・液計(直読・計器・電極)等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・溶解槽回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、系列、番号 等)		○	○	
		・電気結線は (6)電気設備 10計装設備工事に準ずる				
		(3)貯槽(粉体用)ホッパー・サイロ類	・形式、容量、形状・寸法、 材質、基数、規格、位置 他	○	○	
	・据付け状態(サイロ、ホッパー、 バイブレーター、バグフィルター、 重量計(粉位計・電極)他)			○	○	
	・基礎(形状・寸法)			○	○	
	・溶解槽回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる					
	・現地試験(試運転)状況		○	○		
	・表示状況(名称、系列、番号 等)			○	○	
・電気結線は、(6)電気設備、 10計装設備工事に準ずる						
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書、水質(溶出)試験結果書等						
6 給排水衛生設備	(1)屋内外給水配管	・使用機器、器具、配管材、 位置、ルート 他	○	○		
		・給水器具・厨房機器の設置状況		○	○	
		・メーターボックス等の設置位置 及び仕上げ状況		○	○	
		・その他は1の配管工事に準ずる				

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
6 給排水衛生設備工事	(2)衛生排水配管	・使用機器、器具、配管材、位置、ルート 他	○			
		・給水器具・厨房機器の設置状況 トラップの取り付け及び清掃状況	○	○	○	
		・排水、汚水桝築造の状況		○	○	
		・汚水管の勾配		○	○	
		・水量調整の良否		○	○	
		・その他は1の配管工事に準ずる				
	(3)揚水設備	・2のポンプ設備の項に準ずる。				
		・高架水槽は、 5の貯蔵等設備工事に準ずる				
	(4)給湯設備	・形式、能力、寸法、機器構成、電源、材質、台数、規格 他	○	○		
		・据付け状態(ボイラー、ヒーター、煙道 等)		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・機器回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
		・温度等各種設定状況		○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
	(5)消火設備	・使用機器、配管材、位置、ルート 他	○	○		
		・消火ポンプは、 2ポンプ設備工事に準ずる				
		・ポンプ回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
		・法規で定められた放水量、放水 圧力、ガス量等の確認		○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
		・表示状況(名称、番号等)		○	○	
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験試験書 等						
7 空気調和及び換気設備工事	(1)機器の据付け	・仕様の確認(使用機器他)	○	○		
		・機器の据付け状態		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・回転機械の芯出し状態	○	○		
		・機械回りの配管・弁類は、 1の配管工事に準ずる				
		・ポンプの据付けは、 2のポンプ設備工事に準ずる				
		・各種設定状況		○		
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
	・表示状況(名称、系列、番号 等)		○	○		
	(2)ダクト・制気口・ダンパー	・常用圧力、材質、口径、寸法、数量、規格、位置、ルート 他	○	○		
・ダクトの設置位置、配列状態			○	○		

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場観測	
7 空気調和及び換気設備		・継ぎ手の接続状況		○	○	
		・ダンパー等の据付け状況		○	○	
		・ダクト等の支持、固定状況		○	○	
		・貫通部処理状態(防火処理含む)		○	○	
		・フレキシブルダクト設置状況		○	○	
		・保温の施工状態		○	○	
		・現地試験(試運転)状況	○	○	○	
		・表示状況(系列・流向・開閉状況)		○	○	
	<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等					
8 塗装工事	(1) 塗料等	・種類、塗装色、数量、規格、成績 他	○	○		
	(2) 塗 装	・素地調整、回数、膜厚、塗布方法他	○	○		
		・素地調整状況		○		
		・塗り工程(下・中・上塗り)状況		○		
		・膜厚確認		○	○	
		・塗料使用量確認		○		
	・外観の状態		○	○		
	<検査資料> 承諾図(材料の納入仕様書・カタログ)、承諾図(施工図)、色見本 品質証明書または規格に適合していることを示す証明書、現地試験報告書等					
9 土工	(1) 土工	(3) 土木工事 1土工の項に準ずる				
10 基礎工	(1) 機器類の基礎 (コンクリート基礎)	(3) 土木工事 3基礎工の項に準ずる (3) 土木工事 9コンクリート工の項に準ずる				

(6) 電気設備工事

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場観測		
1 電 線 路 工 事	(1) 電線管配線 (屋内)	① 電線管 布設	・管種、口径、寸法、 数量、規格、位置、ルート 他	○	○		
			・配管接続状況		○	○	
			・配管の支持間隔、取付け状況		○	○	
			・高・低圧別及び他工作物との離隔		○	○	
			・ボックス等の位置及び取付け状態		○	○	
			・異種管接続状況		○	○	
			・貫通部処理状態(防火処理含む)		○	○	
			・端末処理状況		○	○	
		・接地は、3接地工事に準ずる					
		②配線 (通線)	・線種、断面積、芯数、数量、規格 他	○	○		
			・通線の状況		○		
			・端末処理状況		○	○	
			・端子へのつなぎ込み(接続)状況		○	○	
			・表示状況(線種、断面積、芯数、 回路種別、行先、工事名 等)		○	○	
	・現地試験状況		○	○			
	(2) ケーブル ラック配線	① ラック 布設	・種類、口径、寸法、材質、 数量、規格、位置、ルート 他	○	○		
			・ラック接続状況		○	○	
			・配列及び支持間隔、取付け状況		○	○	
			・高・低圧別及び他工作物との離隔		○	○	
			・セパレーターの設置状況		○	○	
			・ボックス等の位置及び取付け状態		○	○	
・貫通部処理状態(防火処理含む)				○	○		
・端末処理状況				○	○		
・接地は、3接地工事に準ずる							
②配線		・線種、断面積、芯数、数量、規格 他	○	○			
		・ケーブルの並び、緊縛状況		○	○		
		・端末処理状況		○	○		
		・端子へのつなぎ込み(接続)状況		○	○		
		・表示状況(線種、断面積、芯数、 回路種別、行先、工事名 等)		○	○		
		・現地試験状況	○	○			
(3) 金属ダクト 配線	① ダクト 布設	・種類、口径、寸法、材質、 数量、規格、位置、ルート 他	○	○			
		・ダクト接続状況		○	○		
		・配列及び支持間隔、取付け状況		○	○		
		・高・低圧別及び他工作物との離隔		○	○		
		・セパレーターの設置状況		○	○		
		・ダクト終端部の処理状況		○	○		
		・貫通部処理状態(防火処理含む)		○	○		
		・端末処理状況		○	○		
		・接地は、3接地工事に準ずる					

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考	
			書類	写真	現場 観測		
電 路 工 事	②配線 (通線)	・線種、断面積、芯数、数量、規格 他	○	○			
		・ケーブルの並び、緊縛状況(垂直部)		○	○		
		・セパレーターの設置状況		○	○		
		・端末処理状況		○	○		
		・端子へのつなぎ込み(接続)状況		○	○		
		・表示状況(線種、断面積、芯数、 回路種別、行先、工事名 等)		○	○		
		・現地試験状況	○	○			
	(4) 地中配線 (電線管)	①電線管 埋設	・管種、口径、寸法、数量、 規格、位置、ルート 他	○	○		
			・ハンドホールの施工状態		○	○	
			・埋設状況		○	○	
			・高・低圧別及び他工作物との離隔		○	○	
			・異種管接続状況、防食テープ状況		○		
			・スリーブ管の設置状況		○		
			・貫通部処理状態		○	○	
			・端末処理状況		○	○	
			・表示状況(表示テープ、 埋設シート、埋設標識 等)		○	○	
			・埋め戻し状態		○	○	
			・接地は、3接地工事に準ずる				
	②配線 (通線)	・線種、断面積、芯数、数量、規格 他	○	○			
		・通線の状況		○			
		・端末処理状況		○	○		
・端子へのつなぎ込み(接続)状況			○	○			
・表示状況(線種、断面積、芯数、 回路種別、行先、工事名 等)			○	○			
・現地試験状況		○	○				
(5) 架空配線	①建柱	・材質、寸法、数量、規格、 根かせ、根入れ、位置 他	○	○			
		・根かせ取付け、根入れの状態		○			
		・腕金、足場ボルト等の状態		○	○		
		・碍子の取り付け状況		○	○		
		・支線・支柱の設置状況		○	○		
		・建柱部の埋め戻し状態		○	○		
				・接地は、3接地工事に準ずる			
②配線 (ちょう架)	・線種、断面積、芯数、数量、規格 他	○	○				
	・電柱への固定、支持状況		○	○			
	・現地試験状況	○	○				
<検査資料> 承諾図(材料の納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等							

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場 観測	
盤 関 係 工 事	(1)分電盤・操作盤・ 制御盤	・種類、名称、形状・寸法、材質、 構造(屋内外・自立・スタンド・ 壁掛け等)、数量、塗装色、規格、 構成機器(形式・容量・数量・ 動作能力等)、制御方法 他)	○	○		
		・基礎ベースの状況		○	○	
		・据付け状態(位置、向き、高さ (自立・スタンド・壁掛け))		○	○	
		・内部機器の取り付け状態		○	○	
		・各機器接続状態、配線状況		○	○	
		・配線の色別状況		○	○	
		・各部銘板・表示の状況		○	○	
		・配線は、1電線路工事に準ずる				
		・接地は、3接地工事に準ずる				
		・工場立会試験		○	○	
・現地試験状況		○	○			
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 工場立会試験成績書、品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
接 地 工 事	(1)接 地	・種別、接地極、接地線、 規格、位置、深度 他	○	○		
		・接地状況(埋設極、位置(離隔))		○	○	
		・接地線の保護		○	○	
		・埋設部の埋め戻し状態		○	○	
		・各種接地、埋設箇所の表示		○	○	
		・配線は、1電線路工事に準ずる				
		・現地試験状況		○	○	
<検査資料> 承諾図(材料の納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
避 雷 設 備 工 事	(1)避雷設備	・線種、断面積、数量、 規格、受雷部、位置 他	○	○		
		・突針、導線の設置状態(位置他)		○	○	
		・棟上導体及び避雷導体の 取り付け状態		○	○	
		・導線の支持間隔		○	○	
		・配線は、1電線路工事に準ずる				
		・接地は、3接地工事に準ずる				
		・現地試験状況		○	○	
<検査資料> 承諾図(材料の納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図) 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
受 変 電 設 備	(1)受電盤・配電盤	・種類、名称、形状・寸法、数量、 構造(屋内・屋外キュービクル等)、 規格、塗装色、構成機器(形式・ 容量・数量・動作能力等)他)	○	○		
		・基礎ベースの状況		○	○	
		・据付け状態(位置、向き、並び 他)		○	○	

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場 観測	
5 受変電設備 工事		・内部機器の取り付け状態		○	○	
		・母線相互の離隔		○	○	
		・各機器接続状態、配線状況		○	○	
		・配線の色別状況		○	○	
		・各部銘板・表示(札)の状況		○	○	
		・配線は、1電線路工事に準ずる				
		・接地は、3接地工事に準ずる				
		・工場立会試験状況	○	○		
		・現地試験状況	○	○		
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 工場立会試験成績書、品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
6 自家発電 設備 工事	(1) 機関・発電機	・形式、出力、容量、 電圧、回転数、材質、台数 他	○	○		
		・据付け位置・配置状態		○	○	
		・基礎(形状・寸法)		○	○	
		・据付け状態、芯出し状態		○	○	
		・防振及び耐震処置状況		○	○	
		・排気管・マフラー等の設置状況			○	
		・表示状況		○	○	
		・現地試験(試運転)状況	○	○		
	(2) 始動盤	・盤の仕様、制御・運転方法 (シーケンス) 他	○	○		
		・設置位置及び据付け状態		○	○	
		・その他は、2盤関係工事に準ずる				
	(3) 燃料・冷却水	・設置位置及び据付け状態		○	○	
		・タンク類は、(5) 機械設備 5貯蔵等設備工事に準ずる				
		・配管は、(5) 機械設備 1配管工事に準ずる				
	(4) 原動機始動装置 (電気式・空気式)	(電気式は蓄電池等の仕様) (空気式は空気源設備等の仕様)	○	○		
		・設置位置及び据付け状態		○	○	
・空気圧縮機は、(5) 機械設備 3浄水処理機械設備工事 (5) 空気源設備に準じる						
・配管は、(5) 機械設備 1配管工事に準ずる						
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 工場立会試験成績書、品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
7 動力設備	(1) 設備機器 への接続	・線種、断面積、芯数、管種、 口径、数量(台数)、規格 他	○	○		
		・接続状況		○	○	
	(2) 操作盤等の設置	・盤の仕様、制御・運転方法 (シーケンス)、位置 他	○	○		

工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場 観測	
7 動力 設備 工事		・据付け状態(位置、向き、高さ (自立めスタンドめ壁掛け)) ・その他は、2盤関係工事に準ずる		○	○	
	(3)電線路配線	・配線は、1電線路工事に準ずる ・接地は、3接地工事に準ずる				
	(4)その他	・現地試験(試運転)状況	○	○		
	<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等					
8 静止形 電源 設備 工事	(1)静止形電源 (直流電源、 交流無停電電源)	・形式、電圧、容量、 盤仕様、数量(台数)、規格 他	○	○		
		・装置の設置位置及び据付け状態		○	○	
		・蓄電池の格納状態		○	○	
		・架台の耐酸塗装状態		○	○	
		・各部の保有距離		○	○	
	・接地は、2接地工事に準ずる ・現地試験(試運転)状況	○	○			
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
9 照明 設備 工事	(1)照明器具	・形式、電圧、構造、明るさ、 数量(台数)、規格、位置 他	○	○		
		・取付け位置・取付け状態		○	○	
		・コーキング等防水処理状況		○	○	
		・倒れる方向(可倒式ポール)		○	○	
	(2)照明盤	・盤の仕様、系統 他	○	○		
		・据付け状態 ・その他は、2盤関係工事に準ずる		○	○	
(3)電線路配線	・配線は、1電線路工事に準ずる ・接地は、3接地工事に準ずる					
	(4)その他	・現地試験状況	○	○		
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
10 計装 設備 工事	(1)計装機器	・形式、構造、入出力信号、 レンジ、精度、数量、規格 他	○	○		
		・取り付け状態(検出器、変換器、 結合箱、脱泡槽、架台他)		○	○	
		・表示状況(計測項目、名称、 系列、スパン(フルスケール) 他)	○	○		
	(2)配管・配線	・配管材の仕様	○	○		
		・導圧管・サンプリング管の取出し 場所・位置の状態	○	○	○	
		・取り付け状態(波防管、通気孔、 排水孔他)		○	○	
・配管は(5)機械設備 1配管工事に準ずる ・ケーブルの仕様		○	○			



工種	検査項目	検査内容	検査の方法			備考
			書類	写真	現場 観測	
10 計装 設備		・配線は、1電線路工事に準ずる ・接地は、3接地工事に準ずる ・現地試験状況	○	○		
	<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等					
11 監視 制御 シス テム 設備	(1)中央監視装置	・システム、規模、系統、機能、 構成機器、数量、容量、規格 他	○	○		
		・据付け・設置・接続状態		○	○	
		・現地試験状況	○	○		
	(2)遠方監視装置	・規模、制御・表示の計測項目、 対向方式、伝送速度 他	○	○		
		・据付け・設置・接続状態		○	○	
		・現地試験状況	○	○		
<検査資料> 承諾図(機器・材料の製作又は納入仕様書及び図面)、承諾図(施工図)、 品質証明書、工場試験成績書、現地試験成績書 等						
12 土工	(1)土工	(3)土木工事 1土工の項に準ずる				
13 基礎工	(1)機器類の基礎 (コンクリート基礎)	(3)土木工事 2基礎工の項に準ずる				
		(3)土木工事 9鉄筋工の項に準ずる				

### <検査方法の説明>

- 1 本表に無い工種については、類似工種を参考として実施すること。
- 2 検査方法「○」は原則として必須検査とすることをいう。
- 3 検査方法「書類」とは、品質管理表、管理図、試験表等の成果品書類を検査とすることをいう。  
(設計図書及び、監督職員が定めた工種の施工段階は施工協議簿等で確認する)
- 4 検査方法「写真」とは、工事写真を検査することをいう。
- 5 検査方法「観測」とは、現地において実測することを基本とし、交通量、水位、その他により  
観測等の実施が困難な場合は、上記3、4の方法によることができる。
- 6 「観測」とないものについても、必要に応じて実地検査を行うことができる。

(検査基準 第3条 第1項 第2項 第3項 関係)

## 別表第2 既済部分・精算検査出来高算定基準

### (1) 事務手続き

事務手順	具体的な内容	事務処理	根拠条項等
依頼書等の提出	1. 既済部分検査依頼書・出来高内訳書に図面、工事写真、その他必要書類を添え当該工事を監督する課に提出	受注者	請負契約約款第37条・38条
書類審査	1. 契約金額が百万円以上の工事もしくは製造の請負契約又は物件購入契約を締結し、契約の相手方から請求があったとき 2. 既済部分、既納部分が全体の十分の三を越えるものに適用 3. 現説及び仕様書の説明の際入札条件となっていること(部分払い特約をしている) 4. 既済部分検査依頼書・出来高内訳書、図面(既済部分着色)、工事写真その他必要な書類	監督職員	水道局契約規定第27条 水道局契約規定第27条 建設業法第19条 水道局検査基準第3条
検査の請求	1. 当該部分払いの対象となる工事の既済部分について、現地調査を行い、検査請求書・出来高内訳書に所定事項を記入のうえ技術管理係へ提出	監督職員	検査事務要綱第11条
検査の実施	1. 請求を受けた日から14日以内に検査を実施 2. 出来形部分と検査済工事材料の検査確認を行う	検査員	請負契約約款第37条・38条・48条
検査の報告	1. 検査が完了したときは既済部分・一部完成・精算検査検定調書に所定事項を記入して決裁を受け、工事担当課に送付 2. 既済部分・一部完成・精算検査結果通知書を受注者に送付	検査員 監督職員	検査事務要綱第12条 請負契約約款第37条・38条・48条
その他管理者が特に必要と認める場合			水道局契約規程第27条

(2) 既済部分の検査対象

項目	細目	具体的な内容	根拠条項等
算出規定	工事及び製造	1. 既済部分検定調書に基づく既済部分に対する代価の十分の九に相当する金額まで支払うことができる。	水道局契約規程27条
	物件	1. 検査調書に基づく既納部分に対する代価に相当する金額まで支払うことができる。	水道局契約規程27条
対象	出来形部分	1. 既済部分が明確に分割できるものにあつては、その既済部分に対する代価に相当する金額まで支払うことができる。 2. 既済部分検査時期の内訳書により出来高を確認する。	水道局契約規程27条
	工事材料	1. 設計図書で監督職員の検査を要すると指定され、当該検査に合格したもの。 2. 設計図書で検査を指定していないものについては、設計図書で部分払いの対象とすることを指定したものに限る。	請負契約約款第37条 請負契約約款第37条
	製造工場等にある工場製品	1. 橋梁の上部構造、ダムのゲート等のように工場において製造する特殊な製品を想定している。	請負契約約款第37条
検査の内容	概要	検査員は、監督職員及び受注者の臨場の上、工事目的物を対象として工事出来高報告書及び工事出来高内訳書と対比し、下記に掲げる検査を行うものとする。	
	工事管理状況	1. 書類、記録及び写真等を参考にして検査を行う。	
	出来形部分	1. 形状、寸法、精度、数量、品質、及び出来ばえの検査を行う。	

(3) 既済部分検査等の簡素化・迅速化の促進について

具 体 的 な 内 容	
(1)	中間検査を実施済みの工事目的物の部分については、当該中間検査結果をもって、既済部分検査結果とみなすことができるものとする。
(2)	既済部分検査等を実施済みの工事目的物の部分については、工事の完成を確認するための検査を、当該既済部分検査後の変状を目視により確認すること等により行うことができるものとする。
(3)	既済部分検査等に際しては、現場の清掃、片づけ等の実施を受注者に求めないものとする。なおこれからの措置は、障害物の存在等により検査の実施に支障が生じる場合に、障害物の移動等を適宜求めることを妨げるものではない。
(4)	既済部分検査等においては、工事写真について、ネガ等原本の整理状況や提出対象とするもの以外の写真の整理状況を問わないものとする。
(5)	既済部分検査等の対象資料として準備をもとめるもののうち、別途定めるものについて、当該対象資料の準備が検査の実施日までに困難な場合等には、代替する方法をもって検査を行うことができるものとする。 本項で「別途定めるもの」とは、具体的には当面以下の内容とする a) 完成写真提出遅延の内容 既済部分検査等においては、完成写真部分の提出は、検査の当日ではなく、後日とすることができることとする。この場合、完成写真に代わる完成状況の確認は現場での目視等によって行うこととする。 b) コンクリートの4週強度検査の簡素化 検査実施時点において、コンクリートの品質確認のため、4週強度検査結果がでていないときは1週強度検査結果から4週強度検査結果を推定して検査を行うことができるものとする。
(6)	検査を実施する際には、契約書及び設計図書のいずれかにも準備の必要の根拠を持たない必要以上の関連資料の準備を求めないものとする。
(7)	前4項の簡素化処置の適用を受注者に求めた場合に、その事実を持って工事成績に係るマイナス要因として評価しないこととする。

注) 以上の1. ~7. の各項は、発注者内の訓令的措置であり、契約書の変更にあたるものではないことに留意されたい。

(根拠等) 大臣官房地方厚生課長、大臣官房技術調査室長、  
大臣官房官庁営繕部監督課長からの通達

(検査基準 第4条 第1項 第2項 関係)

### 別表第3 中間検査基準

#### (1) 目的及び検査時期

項目	具体的な内容	根拠条項等
目的	工事又は製造の過程において、適正な契約の履行を確保するため、工事の完成時に検査することが困難な工事又は隔地において製造している構造物等の中間検査の実施方法に関し、必要な事項を定めることを目的とする。	仙台市水道局 検査事務要綱 第2条1項4号
実施対象 工 事	中間検査は「(2)中間検査の対象工事」に定める工事内容で検査員は担当課長が特に中間検査による確認が必要と認める場合に行うものとする。	水道局契約規程 検査第30条1項
検査時期 の 選 定	監督職員が受注者の意見を聞いて行うものとし、発注者は受注者に対して中間検査を実施する旨及び検査員、検査日等必要な事項を監督職員を通じて事前に通知するものとする。	共通仕様書
検査の方法	中間検査の手続き及び検査の方法は、要綱に定める完成検査に準じて行うものとする。	
検査後に 手直しが あった場 合の措置	検査員は、要綱に基づく検査指示書兼手直完了報告書(様式4号)を作成し、当該工事の担当課長に送付するものとする。	
	検査員は、前号に規定する手直しを指示した場合において、検査指示書兼手直完了報告書が提出された後、手直し確認を行うものとする。	
	検査員は、軽微な手直し等の指示を口答で行った場合、手直し完了後に監督職員からその旨報告を受けるものとする。	

## (2) 中間検査の対象工事

### 1. 水管橋、高所工事

工事に必要な仮設足場が完成時には撤去され、施工状態が確認できなくなる場合。  
(足場を撤去する工程に合わせ実施)

### 2. シールド、トンネル、推進工事

埋め戻し、又は閉塞により内部の状態及び出来形が確認出来なくなる場合。  
(埋め戻し、閉塞工程に合わせ実施)

### 3. 施設維持管理上の制約を受ける工事

(1) 浄水施設等の工事で施工後直ちに使用し、完成検査に確認出来なくなる場合。  
(浄水処理工程に合わせ実施)

(2) 貯・配水施設で、使用開始に合わせ消毒、その他維持管理に必要な総合運転等が予想され完成時に内部検査することが不可能、又は衛生上思わしくないと判断される場合。  
(内部作業工程に合わせ実施)

### 4. 不可視部分などの検査

検査時に不可視部分又は可視部分でも検査員による測定又は確認が困難と判断される部分の出来形や品質については、監督職員の行った施工検査の資料や適正な施工を確認できる記録写真等により行う。

### 5. その他

主工事が不可視となる部分及び施工上の重要な変化点などにおいて、設計図書との適合を確認し、完成検査の補完となるもので、検査結果が適合であっても代価の支払いや引渡しは行わないものとし、受注者において引渡しまで善良に管理するものとする。

※ 検査の対象となる部分を明確にした図面(部分着色)の作成が必要。